



新人戦 男子県大会出場(1年ぶり)

新人戦の中部ブロック予選会が開催された。男子は厳しい組み合わせであったが、なんとか県大会出場を獲得。以下出場選手と試合結果。

2年 國友颯真・石井晃徳・川崎国生・三島康大
谷口大稀・末松 聖 1年 杉野琥大

○1回戦 対 純真	○2回戦 対 春日
谷口 メメ 勝ち	谷口 メメ 勝ち
末松 メメ 勝ち	末松 メメ 勝ち
三島 負け メ	三島 分け
國友 メ 勝ち	國友 メ 勝ち
川崎 メメ 勝ち	川崎 負け メ

●3回戦 対 福工大城東 ○敗者復活 対 福岡魁誠

谷口 分け	谷口 負け メ
末松 分け	杉野 メメ 勝ち
三島 負け メメ	石井 分け
國友 メメ 勝ち	國友 メメ 勝ち
川崎 分け	川崎 メメ 勝ち
代表 川崎 負け ド	

先鋒谷口・次鋒末松が良い流れを作った試合だった。特に2回戦目の春日は春の予選で敗戦しており、今回リベンジを果たしたいところ。2人の活躍により見事に先行逃げ切りの良い試合ができた。城東戦は三島の調子が上がり2本負けをしてしまったが、國友が意地で盛り返した。最後は代表戦で川崎が打たれてしまったが、これは仕方がない。本当に惜しい試合だった。敗者復活戦は1年杉野の活躍によって試合の流れを掴み、県大会出場を決めた。今回は上手く行けば3位入賞以上、最悪は1回戦敗退すらある組み合わせであったが、チーム力でよく粘りなんとか結果を出すことに成功した。が、まだ上は目指せた。次の県大会いよいよ更に強い気持ちで頑張っていきたい！

新人戦 女子 成長と力不足

女子は舞鶴を倒さないと県大会出場は叶わない組み合わせ。残念ながら勝利を掴めなかった。以下出場選手と試合結果。

2年 本多美佐都・中村明愛・武久月子
毛利咲月 1年 淵上咲紀・山口樹音

○1回戦 対 博多
淵上 分け
毛利 メ 勝ち
武久 メ 勝ち
中村 分け
本多 メコ 勝ち

○2回戦 対 福岡舞鶴

淵上 負け メド
山口 分け
武久 メ 勝ち
中村 負け メ
本多 負け ココ



女子は毎回1試合目が悪く結果が出ない中、今回は万全な状態で戦うことができた。2回戦目は勝負の試合。作戦としては、先鋒はとにかく引き分け、粘り勝ちの予定であった。しかし、ふとした場面を淵上が2本取られてしまう。予想外の展開だったが、山口が自分の試合をして、雰囲気を取り返すと、武久が初太刀で相小手面を決めた！可能性が出てきた！しかし、相手副将・大將は実力者。根負けしてしまい、敗退。県大会をのがした。また、出直して次やり返そう。

男子個人

- 國友 2回戦敗退 (西南学院 小柳)
- 川崎 4回戦敗退 (東海大福岡 江上)
- 三島 2回戦敗退 (福大大濠 森)
- 谷口 1回戦敗退 (糸島農業 納富)

女子個人

- 本多 3回戦敗退 (宗像 本多)
 - 武久 2回戦敗退 (西南学院 藤崎)
 - 中村 1回戦敗退 (純真 安元)
 - 淵上 2回戦敗退 (純真 北村)
- 個人では、残念ながら県大会出場はならず。次の個人戦は春のインターハイ予選になる。次こそは、九州大会・インターハイ出場を掴めるように、個々の力をもって上げていき、結果を出したい。



春に向け力をつける努力は必ず芽を出し結果として花開く

県大会初戦、強豪東福岡に敗北。惜しい！

新人戦の県大会が12月3日に飯塚に新しくできた体育館、飯塚市総合体育館にて開催された。筑前は男子団体で出場。中部ブロック準優勝の東福岡と対戦。惜しくも敗れてしまった。

●1回戦 対 東福岡

杉野 分け
末松 分け
石井 負け メコ
國友 負け メメ
川崎 コ 勝ち



先鋒の杉野は自分のペースで良い試合を展開。強豪相手に自分のリズムを崩さず、惜しい技も出て引き分けとした。次鋒の末松もその流れに続き、手堅い中にも思い切った技を出す。氣迫が相手に伝わった試合であった。中堅石井はこの流れで打たせない剣道をし

にいったのだが、守りから攻めに転じた場面を相手に乗られ面を決められてしまう。そして、もう一本小手を決められ痛い二本負けをしてしまった。副將國友に期待がかかる。自分の得意場面で面に出て合い打ちとなった。決まったか！と思ったが、相手も実力者。僅かなスピード負けで相手に旗が3本上がった。その後、取りにいった所を上手く抜かれ二本負け、大將戦に回らず敗退となった。勝敗が決まっている段階での試合となったが、大將川崎は前日個人戦で県大会を優勝した相手に氣迫の小手を取り、一本勝ち。筑前の意地を見せた良い試合だった。あと少し何が足りなかった。次は1月の選抜予選。もう一度気合を入れて、寒い冬を乗り越えたい。多くの応援を頂き、本当にありがとうございました。

